

筋電図検査についてのご案内

●はじめに

平素より地域医療連携にご協力くださり、ありがとうございます。

このたび、当センターでは C@RNA connect を使った筋電図検査の web 予約を開始させていただくことになりました。筋電図検査といっても、あまり馴染みのない先生もいらっしゃるのではないのでしょうか？今回この場をお借りして、筋電図検査についてご紹介させていただき、皆様の診療にお役立ただければと思います。

●筋電図検査でわかること

筋電図検査（正確には神経伝導検査といいます）は末梢神経障害の診断を行う際にとっても役立つ検査です。たとえば、脳神経内科に紹介されてくる、もっともありふれた末梢神経障害に手根管症候群(CTS)があります。患者さんは両手のしびれや痛みを訴えて来院されることが多いのですが、頸椎 MRI では診断することができません。筋電図検査は手首（手根管）で正中神経が障害されていることを調べることができるので、手根管症候群の診断に役立ち、専門医での治療に繋げることができます。手根管症候群以外にも、様々な末梢神経障害の診断に役立つ検査で、肘部管症候群や糖尿病性ニューロパチー、その他、脳神経内科領域の末梢神経障害（ギラン・バレー症候群や慢性炎症性脱髄性多発神経炎（CIDP））などの診断にはなくてはなりません。患者さんが困っている「手や足のしびれ」「手や足に力が入らない」「筋肉がやせてきた」といった症状の原因が、末梢神経障害かも・・・？と思ったときには、ぜひ筋電図検査をご活用ください。



筋電図検査ってどんな検査？
どんな時に役立つの？

筋電図検査*は末梢神経の病気の診断に役立つ生理検査です。
末梢神経を電気で刺激して、病気かどうかを調べます。
「手のしびれ」や**「手足に力が入らない」**という症状が、
末梢神経の病気なのかを調べることができますよ。



*注：ここでいう筋電図検査は、正確には神経伝導検査のことです

●筋電図検査のオーダー方法

C@RNA connet から web でご予約いただけます。web 予約が可能な検査枠は火曜日 13 時 30 分と 15 時です。筋電図検査のメニューは 2 種類あります。

① 両上肢セット（手根管症候群、肘部管症候群など）

両側正中・尺骨神経の運動・感覚神経について調べる検査です。手根管症候群のほか、肘部管症候群など上肢に局限した末梢神経障害について調べることが出来ます。両手のみの痺れや筋力低下を訴える方はこちらをオーダーください。

② 一側上下肢セット（末梢神経障害スクリーニング）

一側上下肢の運動・感覚神経について調べることが出来ます。具体的には正中・尺骨・脛骨・深腓骨神経の運動神経および正中・尺骨・腓腹神経の感覚神経を調べます。手だけでなく足にも症状がある場合にはこちらをオーダーください。糖尿病性ニューロパチーやビタミン欠乏、化学療法後、内科疾患に伴う末梢神経障害を疑う場合にはこちらがおすすめです。またどちらを選べばよいか分からない場合にも②を選んでいただければ上下肢をくまなく調べることが出来ます。

朝起きると両手がしびれる（上肢・手のみの症状）→ ①両上肢セット

手と足がしびれる（足にも症状がある）→ ②一側上下肢セット

糖尿病の神経障害かも？→ ②一側上下肢セット

何を選べばいいか迷ったら・・・→ ②一側上下肢セット

※予約可能な検査枠は毎週火曜日 13:30 と 15:00 です。



●患者様へのご説明と当日ご持参いただくもの

① 患者様への検査説明

患者様の症状から末梢神経の病気の可能性があること、その診断のために必要な検査であるとお話してください。検査については、「手や足の神経を電気で刺激して、神経や筋の反応をみることで末梢神経の病気があるかどうかを調べる検査」とご説明いただくとよいと思います（当日、検査担当者からもうご説明いたします）。ペースメーカーや植込み型除細動器などの心臓デバイスが入っている患者様は WEB 予約枠では検査できませんので、別途ご相談ください。

② 当日ご持参いただくもの

C@RNA connect 上でご予約いただくと検査依頼書が出力されます。ご作成いただいた診療情報提供書と一緒に検査依頼書を患者様にお渡しください。検査当日は保険証・診療情報提供書・検査依頼書・診察券をご持参ください。

●筋電図検査の結果について

筋電図検査は、心電図や超音波検査とは異なり、多くの先生に馴染みのない検査だと思います。筋電図検査は検査の実施に際して十分な技術や経験が必要であるだけでなく、結果の解釈についても専門的な知識が必要な検査ですが、当センターは日本臨床神経生理学会の認定教育施設になっており、専門技師および専門医が検査にあたっているだけでなく、結果については専門医がすべて判読し、わかりやすい報告書を心がけていますので、安心してご紹介ください。特に整形外科や脳神経内科といった専門医への紹介が必要な疾患であった場合には、その旨を報告書に明記しています。もちろん当センター外来へご紹介いただくことも可能です。検査報告書は2週間以内に貴院に郵送いたしますが、お急ぎの場合はその旨をお知らせください。

